

造形の後処理も簡単に

造形後の後処理を行うために使いやすく開発されたfinish kitが標準で付属しています。またForm washを使えば、洗浄作業をさらにスムーズにおこなうことができます。



充実のサポート体制

- ・操作が分からない、うまく造形できないなどのあらゆるトラブルに、お電話や遠隔ソフトにて迅速に対応いたします。
- ・機器にトラブルが発生した場合や修理お預かり期間中に代替機の貸出を有償で行っております。
- ・formlabs Form2 サービスパートナー認定を受けており、部品交換や分解修理など当社が行います。



プリンタ

本体サイズ	350 × 330 × 520mm
本体重量	13kg
稼働温度	樹脂を35℃まで自動加熱 自動加熱式樹脂タンク
消費電力	100-240V 50/60Hz 1.5A 65W
レーザー仕様	EN 60825-1:2007 認証 Class 1 レーザー製品 405nm 紫色レーザー 250mW
接続性	Wi-Fi、イーサネット、USB
プリンター制御	押ボタン付きの対話型 タッチスクリーン

PREFORM ソフトウェア

システム要件	Windows 7以上 Mac OS X 10.7以上
対応ファイル形式	.STL、.OBJ

販売名：フォーム2
分類：一般医療機器
一般的名称：歯科技工室設置型コンピュータ支援設計・製造ユニット
届出番号：17B2X10001001265

プリント特性

造形方式	ステレオリソグラフィー (光造形：SLA)
剥離方式	ワイパーによるスライド式
樹脂充填システム	カートリッジ式自動充填システム
ビルド容積	145 × 145 × 175mm
積層ピッチ	25、50、100ミクロン
レーザー焦点サイズ	140ミクロン (FWHM：半値全幅)
サポート	ソフトウェアによる自動生成

本体保証

購入日より一年間

本体価格並びに付属品

メーカー希望小売価格 1台 **¥549,800** (税別)

- ・造形物用フィニッシュキット
- ・専用プラットフォーム
- ・専用レンジタンク
- ・USBケーブル
- ・電源ケーブル

※価格にはサポート費用、代替機費用、オンサイト設置・研修費は含まれておりません。

お問い合わせはこちら

販売店

Quest
株式会社クエスト

〒475-0946
愛知県半田市横山町157-1
TEL.0569-27-7017 FAX.0569-27-5998
URL. <http://www.quest-pure.com>
E-mail. info@quest-pure.com

2018.05 版

Quest

formlabs 
Form 2

Desktop SLA 3DPrinter





ハイエンドの 3Dプリンターと同じ品質を リーズナブルな価格で

使いやすさと品質を追求したベストセラー 3D プリンター

高品質を生み出す様々な機能

レーザーを使って光硬化樹脂を硬化させる光造形(SLA)方式により、これまで工業用3Dプリンタでしか実現できなかった優れたプリント品質を提供します。

ビルド容積
145×145×175
mmインチ

積層ピッチ
25-100 ミクロン

レーザー焦点サイズ
140 ミクロン

レーザー出力
250 mW

•優れたピーリング機能

樹脂タンクが移動することにより、樹脂タンクから造形物の引きはがしの際の負荷を減らし脱落による造形ミスを減らします。

•樹脂タンクワイパー

樹脂タンクにはワイパーが付いており、造形中のビルド・エリアに残る余分な樹脂を拭い、タンク内の樹脂を攪拌し、プリントの均一性を高めます。

•樹脂タンク加熱機能

樹脂タンクにヒーターを設置。使用するレジン樹脂を最適な温度に保ち、プリントの成功率を高め、造形物の精度が向上します。

•レジン材料自動充てん機能

センサーにより樹脂タンク内の材料をカートリッジから自動で補充するため、手動での継ぎ足しは必要ありません。

•オープンモード機能

他社のレジン樹脂メーカーの材料もオープンモードにすることにより、使用することが出来ます。

•ICチップ内蔵カートリッジ&樹脂タンク

ICチップを内蔵することにより材料カートリッジの残量や樹脂タンクの使用状況(消耗具合)がパソコンで確認することができます。(注1)



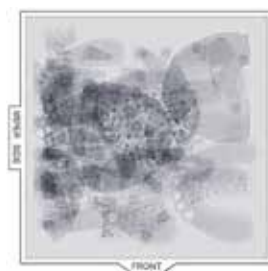
レジン材料が適切な温度に達するとプリントを開始します。



新しい樹脂タンクを購入すると樹脂タンクワイパーは付属しています。



樹脂タンクと材料カートリッジにはICチップを内蔵。



(注1)造形の頻度が多い場所ほど濃く表示され同じ位置で造形しないように造形物を配置できます。

歯科分野における 3Dプリンター 三大用途 すべてを網羅

豊富な種類の歯科用材料を用いることで様々な用途での使用が可能です。歯科分野で3Dプリンターが活用される代表的な3つの用途「模型製作」「フレームワーク」「サージカルガイド」その全てをこの1台で行うことが出来ます。

※専用材料・消耗品については、別紙をご覧ください。



専用カートリッジ



模型製作



サージカルガイド



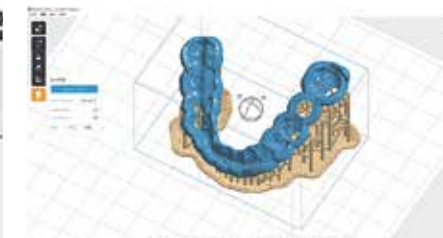
フレームワーク

直感的で使いやすいソフトウェア

付属のソフトウェア「Prefom」は直感的な操作で造形条件を設定できます。自動サポート機能や不完全なモデルデータを補正するヒーリング機能も装備しており、3Dプリンターの運用が初めての方でも簡単に造形を行うことができます。



模型の配置事例



サージカルガイドの配置事例



コンパクトでシンプルなデザイン

WiFi + タッチパネルで簡単操作を実現

プリンタの状態や進捗は本体に付属した高精細タッチパネルで確認できる他、Dashboard機能を使用することで、どこにいても、複数のプリンターの管理、消耗品の使用状況の確認、プリントの進行状況および結果の確認が可能です。



タッチパネルで簡単操作



スマホで造形状況を確認

